

●特集
社会的養育推進計画の影響と児童福祉実践

事例①	5	特集にあたって……………藤田哲也(本誌編集委員)
事例②	6	これからの児童養護施設を考える——施設実践を活かして……………岡出多申(社会福祉法人大阪福祉事業財団高鷲学園副施設長)
事例③	10	新しい養育ビジョン発表後の当院での取り組み……………原田裕貴子(すみれ乳児院家庭支援専門相談員)
事例④	14	ファミリーホーム(小規模住居型児童養育事業)の実践——命を未来につなげるために……………野口婦美子(ファミリーホーム野口ホーム管理者)
事例⑤	18	巣立ったあとも安心して生きられる支援を……………高橋亜美(ラフターケア相談所ゆずりは所長)
	22	社会的養育推進計画に求められる児童相談所と市区町村の関係 ——要保護児童対策地域協議会を中心に……………鈴木秀洋(日本大学危機管理学部准教授)
まとめ①	26	社会的養育推進計画の課題と児童福祉実践の展望……………片岡志保(日本福祉大学福祉経営学部(通信教育)助教)
まとめ②	30	子どもと保護者・養育者が協働・伴走し、子どもの多様な想いを捉える……………吉田祐一郎(四天王寺大学教育学部准教授)

●特集
児童相談所職員の本音

座談会	49	特集にあたって……………二宮直樹(本誌編集委員)
	50	児童相談所OB職員が語る、児童相談所の現実 佐藤隆司(元・神奈川県中央児童相談所子ども支援課長) 添島節子(元・川崎市子ども家庭センター総合支援課長) 久保樹里(元・大阪市子ども相談センター児童福祉司) 鎌田得宏(元・京都府宇治児童相談所所長) 菅井琢哉(元・北海道旭川児童相談所指導主任) 二宮直樹(元・愛知県西三河児童・障害者相談センター児童福祉司(主任専門員))
	58	退職して二年、いま思っている……………菅井琢哉(元・北海道旭川児童相談所指導主任)

座談会を終えて

子どもと福祉 vol. 13

2020年7月20日 初版第1刷発行

編集 『子どもと福祉』 編集委員会

堀場 純矢 (日本福祉大学)

吉村美由紀 (名古屋芸術大学)

藤田 哲也 (岐阜聖徳学園大学短期大学部)

相澤知奈実 (高風子供園)

佐藤 隆司 (千葉明德短期大学)

二宮 直樹 (碧南市教育委員会)

岡崎 秋香 (川崎市北部児童相談所)

発行者 大江道雅

発行所 株式会社明石書店

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-9-5

電話 03-5818-1171 / FAX 03-5818-1174

振替 00100-7-24505 / <http://www.akashi.co.jp>

表紙画 「りんご園」 原田正則

表紙・本文デザイン (原案) 有限会社臼井デザイン事務所

印刷・製本 モリモト印刷株式会社

ISBN978-4-7503-5038-7